２０２６年３月期

決算説明会

株式会社イエローハット

２０２６年５月１５日

東証プライム

9882

目次

01. ２０２６年３月期決算 ---------- 02

02. 中期経営計画　取り組み状況 ---------- 10

03. ２０２７年３月期　通期計画 ---------- 19

04. Ａｐｐｅｎｄｉｘ ---------- 24

当資料取扱い上の注意点

当資料の将来見通しは、現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づき算出しており、その情報の正確性や完全性を保証し、又は約束するものではなく、今後の環境・事業内容等の変化により、実際の業績等が予想と異なる可能性がございます。

01.

2026年3月期決算

2026年3月期決算のポイント

・2026年3月期トピックス

- タイヤ値上げ前の駆け込み需要が発生したこともあり、タイヤ売上が期間を通じて好調に推移。
- 旅行や帰省を目的としたドライブ需要などにより、消耗品群の店頭販売も順調に推移。
- 12月の気温が全国的に高かった影響から、冬季用品の販売が低調となったものの、3月のタイヤ履き替えシーズンでは、年間を通じて見られた根強い需要を背景に、堅調な結果となる。
- 2025年4月の規則改正により車検の受検可能期間が1ヶ月から2ヶ月へ拡大した旨の告知や、メンテナンス関連に対する提案を推進、公式アプリの機能追加などお客様の利便性向上に努める。
- イエローハット公式アプリに、オイル交換の当日予約機能を追加するなど利便性向上に努めた結果、WEB作業予約件数は前年同期比157%と大幅に伸長。
- カーライフ支援の一環として、NTTドコモとの連携によるダイレクト型自動車保険の取り扱いを開始。

- イエローハット店頭売上高(前年比)105.7%
- 出店:イエローハット　20店舗、二輪事業　7店舗
- 退店:イエローハット　　6店舗、二輪事業　2店舗

イエローハットグループ総店舗数:936店舗

©Yellow Hat Ltd.

決算概要

・売上高11.2%増、売上総利益10.5%増、営業利益2.4%減、経常利益1.5%減、親会社株主に帰属する当期期純利益6.3%増
・売上高は前年同期実績及び計画を上回り、親会社株主に帰属する当期純利益が過去最高を更新

科目 (単位:百万円)	2025年3月期		2026年3月期			
	実績	売上高比	実績	売上高比	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	154,066	100.0%	**171,280**	**100.0%**	**17,213**	**11.2%**
売上総利益	67,391	43.7%	**74,477**	**43.5%**	**7,085**	**10.5%**
販管費	51,940	33.7%	**59,389**	**34.7%**	**7,449**	**14.3%**
営業利益	15,450	10.0%	**15,087**	**8.8%**	**△363**	**△2.4%**
営業外収益	1,467	1.0%	**1,813**	**1.1%**	**346**	**23.6%**
営業外費用	79	0.1%	**318**	**0.2%**	**238**	**301.0%**
経常利益	16,838	10.9%	**16,582**	**9.7%**	**△256**	**△1.5%**
特別利益	150	0.1%	**1,360**	**0.8%**	**1,210**	**806.2%**
特別損失	545	0.4%	**873**	**0.5%**	**328**	**60.2%**
親会社株主に帰属する 当期純利益	11,260	7.3%	**11,968**	**7.0%**	**707**	**6.3%**
1株当たり 当期純利益(※)	123.55円	-	**137.86円**	**-**	**14.31円**	**11.6%**
配当金(円)(※)	50.0円	-	**62.0円**	**-**	**12円**	**24.0%**

(※)2025年4月1日付で実施した1:2の株式分割を考慮した遡及修正値。前期の実際の配当金は100円。

特別損益の主な内訳		増減
固定資産売却益	65	△19
投資有価証券売却益	1,166	1,102
負ののれん発生益	27	27
資産除去債務戻入益	43	43
債務免除益	56	56
固定資産売却損	267	266
固定資産除却損	202	186
減損損失	403	△124

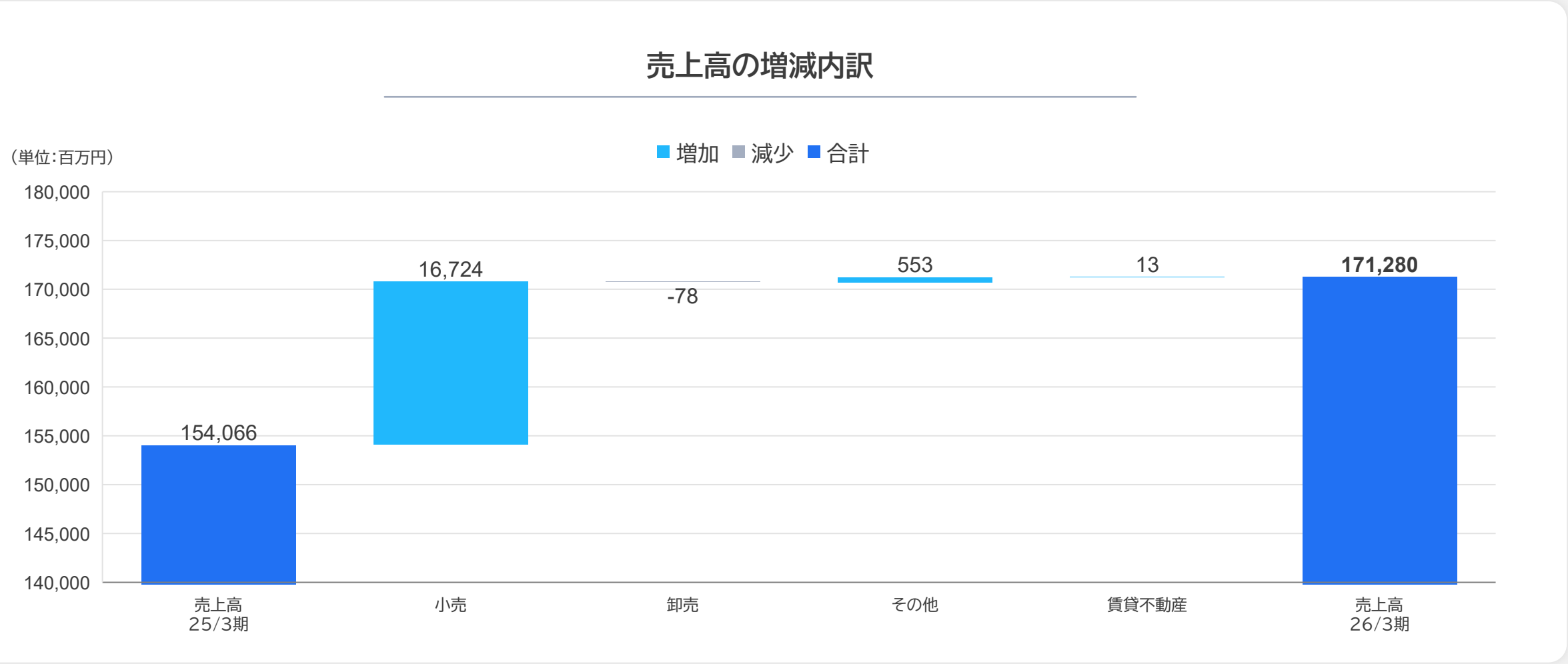
セグメント別売上高・利益

・カー用品・二輪用品等販売事業は11.6%増加、うち、小売は17.0%増加、卸売は0. 2%減少
・賃貸不動産事業は0.2%増加

科目 （単位：百万円） 売上高	2024年3月期		2025年3月期		2026年3月期		
	実績	前期比 増減率	実績	前期比 増減率	実績	前期比 増減額	前期比 増減率
カー用品・二輪用品等販売事業	140,724	△0.3%	148,287	5.4%	**165,486**	**17,199**	**11.6%**
（うち小売）	91,311	1.6%	98,200	7.5%	**114,925**	**16,724**	**17.0%**
（うち卸売）	45,688	△4.0%	46,128	1.0%	**46,049**	**△78**	**△0.2%**
（うちその他）	3,723	△1.3%	3,958	6.3%	**4,511**	**553**	**14.0%**
賃貸不動産事業	5,917	△0.5%	5,779	△2.3%	**5,793**	**13**	**0.2%**
合計	146,641	△0.4%	154,066	5.1%	**171,280**	**17,213**	**11.2%**
セグメント利益							
カー用品・二輪用品等販売事業	13,004	△7.0%	14,056	8.1%	**13,680**	**△376**	**△2.7%**
賃貸不動産事業	1,471	16.0%	1,394	△5.3%	**1,406**	**12**	**0.9%**
合計	14,475	△5.1%	15,450	6.7%	**15,087**	**△363**	**△2.4%**

売上高の増減内訳

売上高のセグメント別増減内訳



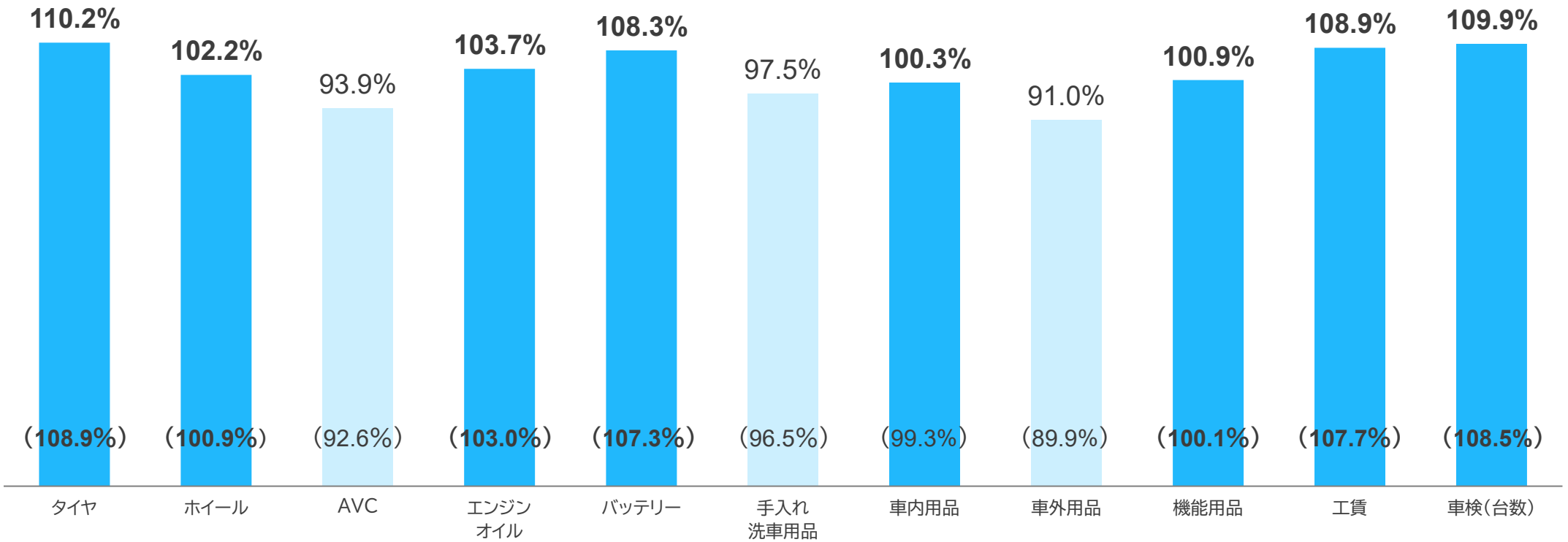
イエローハット全店 部門別店頭売上高

2026年3月期:1,427億円、 前年比:全店5.7%増加(既存店4.6%増加)

・タイヤ部門10.2%増加、エンジンオイル部門3.7%増加、バッテリー部門8.3%増加と消耗品の売上が伸長

・車検台数は、入庫車両へのアプローチや見積もり強化により9.9%増加

イエローハット全店舗 部門別店頭売上高 前期比



※()は既存店売上高、 部門でAVCはカーナビゲーション・カーオーディオ等、工賃はタイヤ交換・カーナビゲーション取り付け・車検・整備の作業料等

連結貸借対照表

・総資産は2,068億18百万円で208億76百万円増加、負債は829億20百万円で175億73百万円増加
・純資産は1,238億97百万円で33億3百万円増加

単位:百万円	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	前期比増減
流動資産	47,709	76,789	**91,556**	**14,766**
（内、現預金）	4,853	31,251	**39,729**	**8,478**
（内、受取手形及び売掛金）	8,853	9,079	**9,954**	**874**
（内、棚卸資産）	26,656	29,303	**34,137**	**4,833**
固定資産	96,320	109,152	**115,262**	**6,109**
（内、有形固定資産）	72,742	81,545	**84,914**	**3,368**
（内、投資その他の資産）	21,826	23,251	**26,036**	**2,784**
総資産	144,030	185,941	**206,818**	**20,876**
負債	27,507	65,346	**82,920**	**17,573**
（内、支払手形及び買掛金）	8,501	9,199	**9,772**	**573**
（内、有利子負債）	0	35,000	**53,000**	**18,000**
純資産	116,522	120,594	**123,897**	**3,303**
負債純資産　合計	144,030	185,941	**206,818**	**20,876**

連結キャッシュ・フロー計算書

・営業活動によるキャッシュ・フローは　104億69百万円
・投資活動によるキャッシュ・フローは　▲89億81百万円
・財務活動によるキャッシュ・フローは　69億90百万円

単位:百万円	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	前期比増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,483	16,277	**10,469**	**△5,808**
税金等調整前当期純利益	15,018	16,443	**17,069**	**625**
減価償却費	2,808	3,079	**3,660**	**580**
減損損失	941	528	**403**	**△124**
売上債権の増減額(△は増加)	1,020	△154	**△964**	**△810**
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,042	752	**1,318**	**565**
棚卸資産の増減額(△は増加)	△454	△383	**△4,642**	**△4,258**
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,308	△16,735	**△8,981**	**7,753**
有形固定資産の取得による支出	△11,093	△12,092	**△9,638**	**2,454**
投資有価証券の取得による支出	△6	△206	**△0**	**206**
子会社株式の取得による支出	―	△4,712	**―**	**4,712**
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,588	26,855	**6,990**	**△19,864**
短期借入金の純増減額	△215	35,000	**△20**	**△35,020**
配当金の支払額	△2,957	△3,144	**△5,398**	**△2,253**
自己株式の取得による支出	△0	△5,000	**△5,018**	**△18**

02.

中期経営計画　取り組み状況

中期経営計画（2025年1月発表）基本方針

・自動車が日常移動手段である地域への出店の積極化と、顧客ニーズに沿った品揃えにより、イエローハットは「クルマの総合メンテナンス企業」であるという認識を広める
・継続的に当社店舗でオイル交換を行う顧客を、タイヤなど他の消耗品の販売や交換、車検・整備につなげ、リピート率向上を図る
・二輪事業にも注力し『イエローハット＋二輪事業を含めたトータルサービスの提供』を行う

イエローハット＝クルマの総合メンテナンス企業

エリア戦略・出店戦略	車が日常移動手段である地域で、ローコスト店舗による出店を強化
店舗戦略・商品戦略	交換・取付が必要な商品の拡充、自社ECサイトとの連携の強化
ロイヤルカスタマーの育成	オイル交換を核に、タイヤやバッテリー交換から車検までの顧客の囲い込みを図る
整備士の育成戦略	整備士の育成により車検・整備のさらなる売上増を狙う
二輪事業の強化	店舗数増・設備更新、人材育成の強化、既存店収益拡大

イエローハット＋二輪事業を含めたトータルサービスの提供

イエローハット事業に加え、2りんかん・バイク館・ワイズロードの二輪事業にも注力

中期経営計画　数値目標の進捗

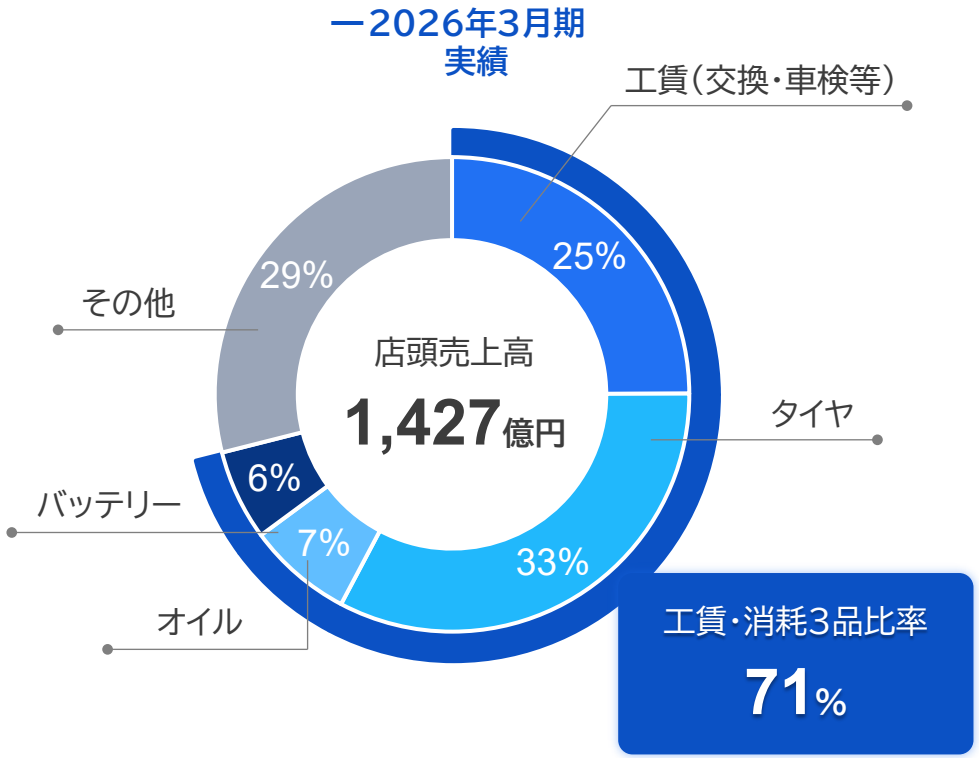
・店舗数増、新規会員獲得や会員のリピート率向上により、成長を目指す
・ROEの上昇に加えて、株主還元も重視し、3年累計の総還元性向100%以上を目標とする

	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2028年3月期計画
連結売上高	1,466億円	1,540億円	1,712億円	1,800億円
連結営業利益	144億円	154億円	150億円	168億円
連結経常利益	159億円	168億円	165億円	181億円
連結当期純利益	102億円	112億円	119億円	118億円
ROE	9.2%	9.5%	9.8%	10%以上
総還元性向	29.7%	77.8%	86.9%	3年累計100%以上

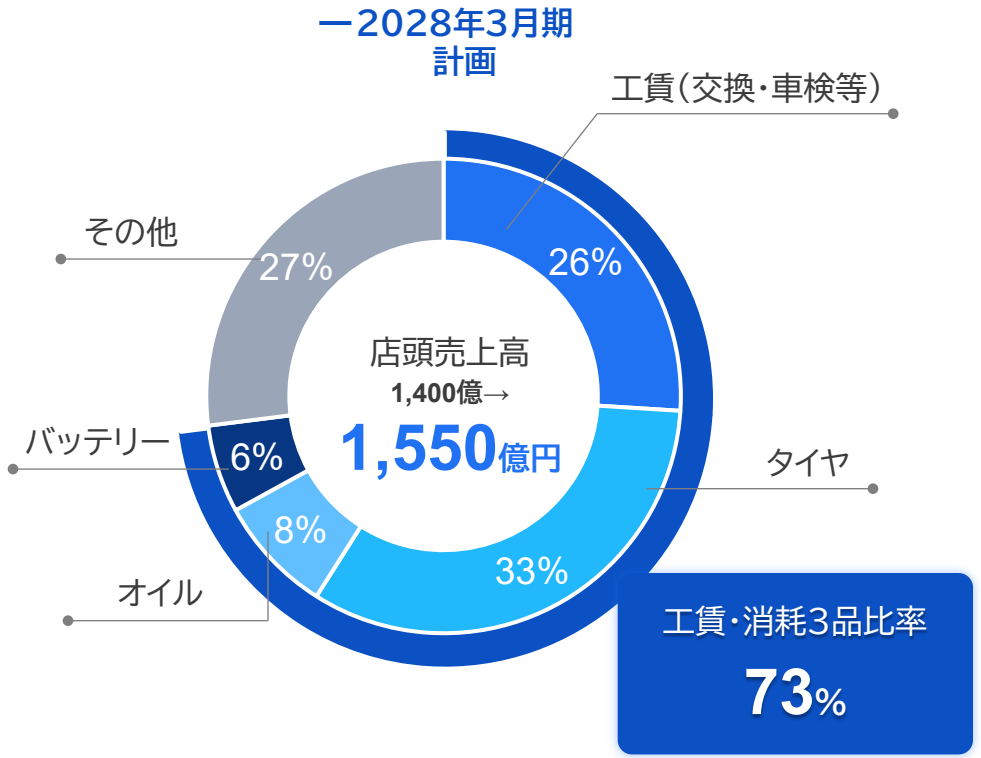
イエローハット商品別売上計画（見直し）

オイル交換を足掛かりに、タイヤやバッテリーの売上拡大、交換や車検など工賃売上の拡大を目指す
2026年3月期の店頭売上が順調に推移したことから、2028年3月期の店頭売上高計画を1,550億円に引き上げる

商品別・店頭売上構成比（分類別）*



商品別・店頭売上構成比（分類別）



* 当社子会社及びチェーン店での商品売上高を合算。「格安タイヤ」トレッドは含まない。

中期経営計画　主要KPIの進捗

・中期経営計画達成に向けて、主要KPIを設定、2026年3月期時点での進捗は以下のとおり
・進捗を管理しながら施策の見直しや加速を図る

	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2028年3月期計画
新規出店(※1)	33店(過去3年)	14店	20店	52店(累計)
新規会員リピート率（F2転換率）	32%	30.6%	36.8%	50%
イエローハット店舗 消耗3品+工賃売上高	約900億円	945億円	1,029億円	1,000億円→ 1,130億円(※2)
指定工場・認証工場	408店	411店	436店	520店
整備士・検査員数	1,500人	1,518人	1,579人	1,900人
車検台数（3年平均伸長率）	3.8%増	4.8%増	6.5%増	5.0%増

(※1)新規出店数はイエローハット店舗のみ
(※2)2028年3月期の店頭売上計画見直しに伴い、消耗3品＋工賃売上高計画を当初の1,000億円から1,130億円に引き上げ

中期経営計画　資本戦略：キャピタルアロケーションの状況

・中期経営計画期間中の資金調達は540億円、配分については、設備投資、M&A、配当、自己株取得等で670億円を計画
・中期経営計画の最終年度である2028年3月期において、ROEは 10% 以上、自己資本比率は60%未満を目標とする
・2026年3月期の状況は以下のとおり

	3年累計計画	2026年3月期実績	進捗
純利益合計	340億円	119億円	35.2%
償却費(のれん代含む)	120億円	37億円	31.3%
減損・除却	30億円	6億円	20.2%
資産売却	50億円	14億円	28.3%
資金調達合計	**540億円**	**177億円**	**32.9%**
設備投資	△280億円	△121億円	43.5%
M&A	△50億円	△8億円	15.7%
配当	△160億円	△54億円	33.8%
自己株取得	△180億円	△50億円	27.8%
資金配分合計	**△670億円**	**△233億円**	**34.9%**
資金過不足(現預金の充当)	**△130億円**	**△56億円**	**43.0%**

M&A実績（株式会社ナルネットコミュニケーションズの持分法適用関連会社化）

リース車両のメンテナンス受託を中心に自動車関連BPO事業を展開する株式会社ナルネットコミュニケーションズの株式を2025年8月に16.25%（866,400 株）取得後、市場にて追加取得を進めてまいりましたが、2026年1月19日付で、同社株式の保有割合が20.02%（1,067,400 株）に達し、議決権所有割合が20%を超えたため、同社を当社の持分法適用関連会社といたしました

1. 株式取得の理由

（1）中期経営計画の推進	「イエローハット＝クルマの総合メンテナンス企業」としての認知拡大、工賃売上の拡大
（2）「強み」の融合	ナルネット社が持つ全国13,000ヶ所以上の整備ネットワークとBPOノウハウを、当社の店舗基盤と融合
（3）関係の深化	2024年からの取引関係をさらに強固にし、パートナーシップを最大化

2. 想定される主なシナジー

（1）店舗稼働率の向上	・ ナルネット社が管理する法人車両をイエローハット店舗へ誘致 ・ 安定したメンテナンス需要により、収益基盤を強化
（2）卸売販売の拡大	・ ナルネット社の提携工場ネットワークへ、タイヤ等のカー用品を供給 ・ 新たな販路による商品売上の底上げ

【ご参考】株式会社ナルネットコミュニケーションズの公式HP：https://nal-mt.co.jp

2027年3月期 イエローハット出店計画

『イエローハット』（カー用品専門店）

2025年 → 2026年

	前期実績	今期計画
出店	20店（居抜き8） 純増14店 ※居抜物件の不足や賃料相場及び建築コスト等の高騰もあり出店調整 ※既存店の店舗力を強化すべく、移転や業態変更を行い活性化	出店計画15店 純増14店を予定 ※建築コストの上昇や出店用物件の不足を踏まえ、投資効率を重視し出店を継続 併せて、既存拠点のスクラップ＆ビルドや業態転換を加速
退店	6店	1店



居抜物件の一例
恵那店（2026.2.26 OPEN）


新築店舗の一例
中環堺店（2025.6.12 OPEN）


二輪との複合店舗の一例
金沢野々市店（2025.9.11 OPEN）

国内店舗数 合計765店舗（※）

2027年3月期 期末国内店舗数 779店舗（※）

（※）『格安タイヤ トレッド』の店舗数を含んでいます

2027年3月期 2りんかん・バイク館・ワイズロード出店計画

2りんかん・バイク館・ワイズロード

2025年 2026年

	前期実績	今期計画
出店	7店（居抜き3） 純増5店 ※居抜物件の不足や賃料相場及び建築コスト等の高騰もあり出店調整 ※既存店の店舗力を強化すべく、業態変更及び移転を行う	出店計画7店 純増6店を予定 ※建築コストの上昇や出店用物件の不足を踏まえ、投資効率を重視し出店を継続 ※イエローハット及び二輪事業同士での複合出店を行う  居抜物件の一例 バイク館富士店（2025.10.24 OPEN）  複合店舗の一例 横浜戸塚2りんかん/バイク館横浜戸塚店（2026.2.27 OPEN）
退店	2店	1店

国内店舗数 合計171店舗

2027年3月期 期末国内店舗数 177店舗

03.

2027年3月期　通期計画

業績予想

・イエローハット既存店の通期店頭売上高は、前期比104%で計画
・売上高1,760億円、売上総利益775億円、販管費615億円
・営業利益160億円、経常利益174億円、親会社株主に帰属する当期純利益122億円の予想

科目 (単位:百万円)	2026年3月期		2027年3月期予想			
	2Q実績	通期実績	2Q	通期	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	79,305	171,280	**80,000**	**176,000**	**4,719**	**2.8**
売上総利益	35,009	74,477	**35,795**	**77,525**	**3,047**	**4.1**
販管費	29,504	59,389	**30,195**	**61,525**	**2,135**	**3.6**
営業利益	5,505	15,087	**5,600**	**16,000**	**912**	**6.0**
営業外収支	623	1,494	**600**	**1,400**	**△94**	**△6.4**
経常利益	6,129	16,582	**6,200**	**17,400**	**817**	**4.9**
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,320	11,968	**4,900**	**12,200**	**231**	**1.9**
1株当たり 当期純利益(※1)	49.23円	137.86円	**57.28円**	**142.61円**	**4.75円**	**3.4**
配当金(※2)	29.00円	62.00円	**34.00円**	**68.00円**	**-**	**-**

セグメント別売上高の予想

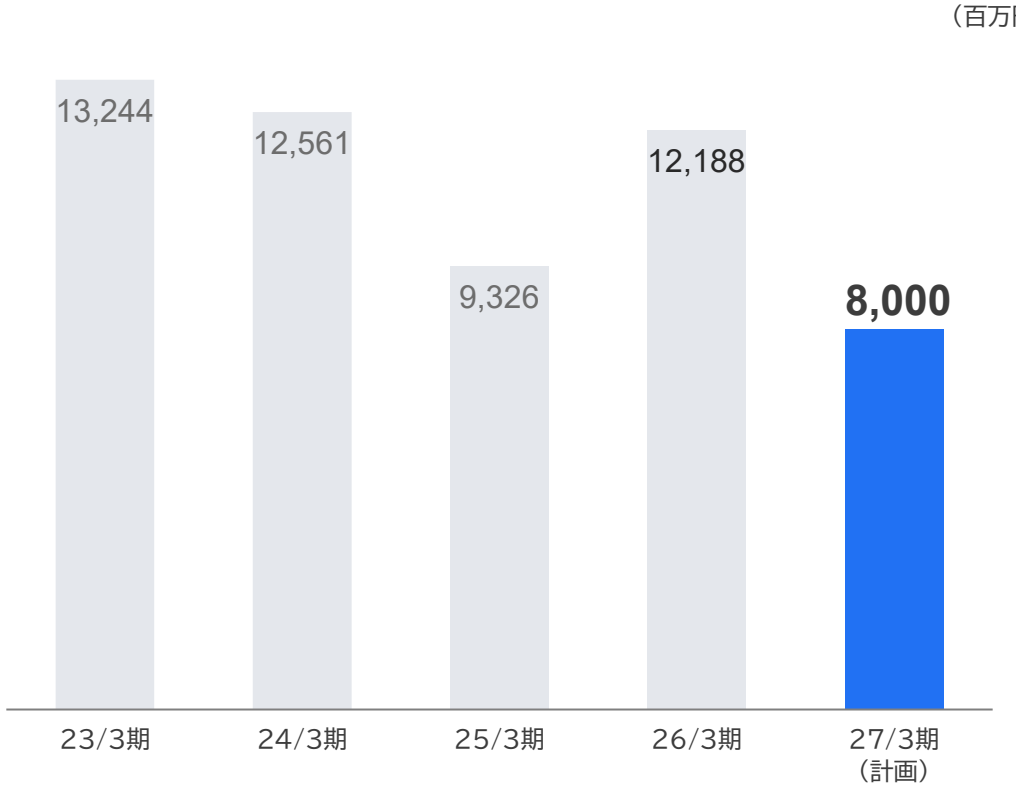
・カー用品・二輪用品等販売事業は45億円増加の1,700億円の予想
・賃貸不動産事業は2億円増加の60億円の予想

科目 （単位：百万円）	2026年3月期		2027年3月期			
	2Q実績	通期実績	2Q予想	通期予想	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高　合計	79,305	171,280	**80,000**	**176,000**	**4,719**	**2.8%**
カー用品・二輪用品等 販売事業	76,430	165,486	**77,000**	**170,000**	**4,514**	**2.7%**
（うち小売）	54,203	114,925	**54,900**	**119,000**	**4,075**	**3.5%**
（うち卸売）	19,911	46,049	**19,800**	**46,500**	**451**	**1.0%**
（うちその他）	2,315	4,511	**2,300**	**4,500**	**△11**	**△0.2%**
賃貸不動産事業	2,875	5,793	**3,000**	**6,000**	**207**	**3.6%**

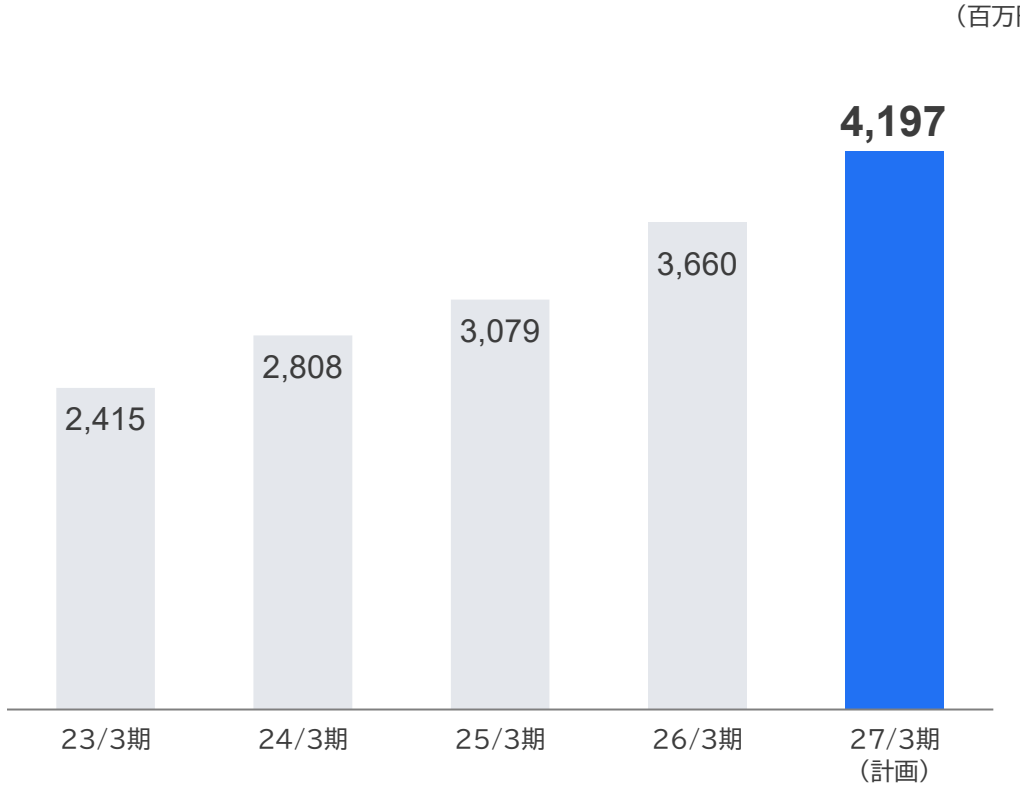
設備投資と減価償却費

・設備投資は新規出店及び既存店舗の改修を中心に80億円を計画
・減価償却は主に既存資産の償却で41億円を計画

設備投資

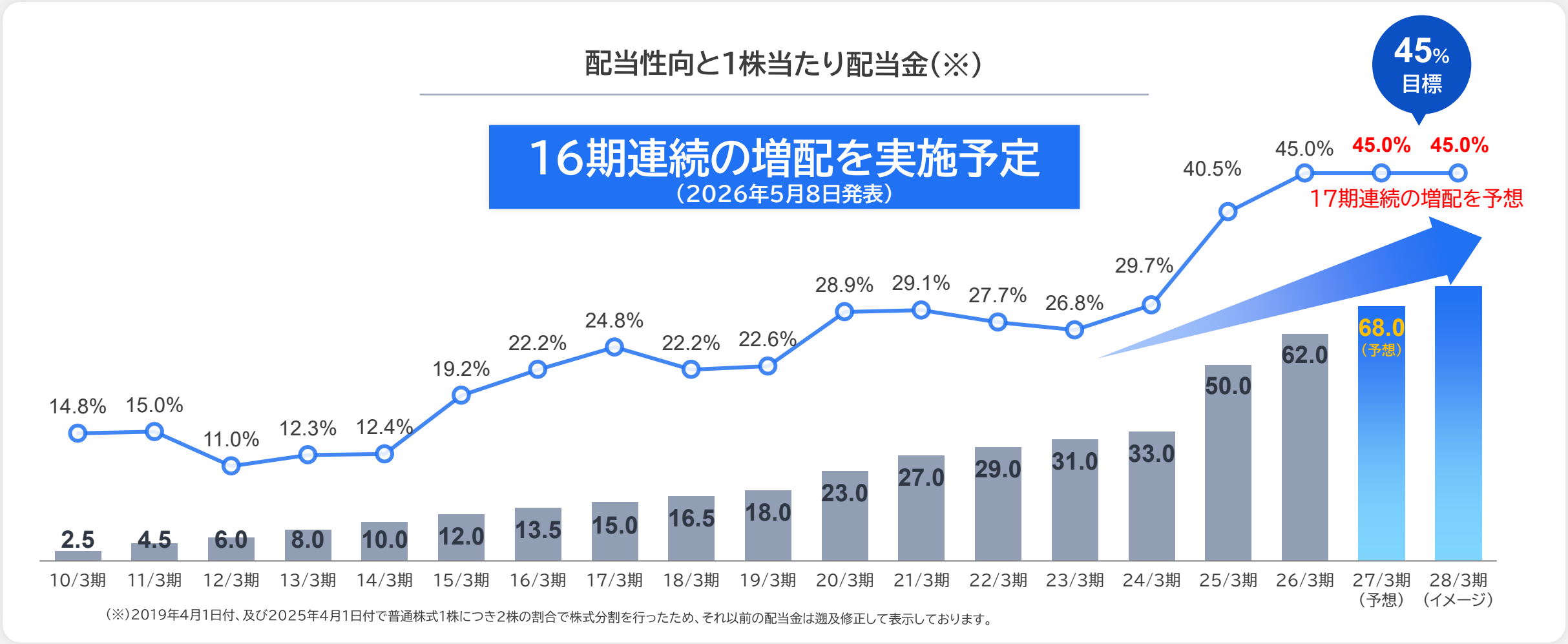


減価償却費



株主還元方針

・2026年3月期～2028年3月期の配当性向は45%を目標、総還元性向は3年累計で100%以上とする
・2026年3月期の配当金は、中間29円、期末33円、合計62円で、16期連続となる増配を実施予定
・2027年3月期の配当金は、中間34円、期末34円、合計68円の予想、期間中に取得予定の自己株式は消却予定



(※)2019年4月1日付、及び2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行ったため、それ以前の配当金は遡及修正して表示しております。

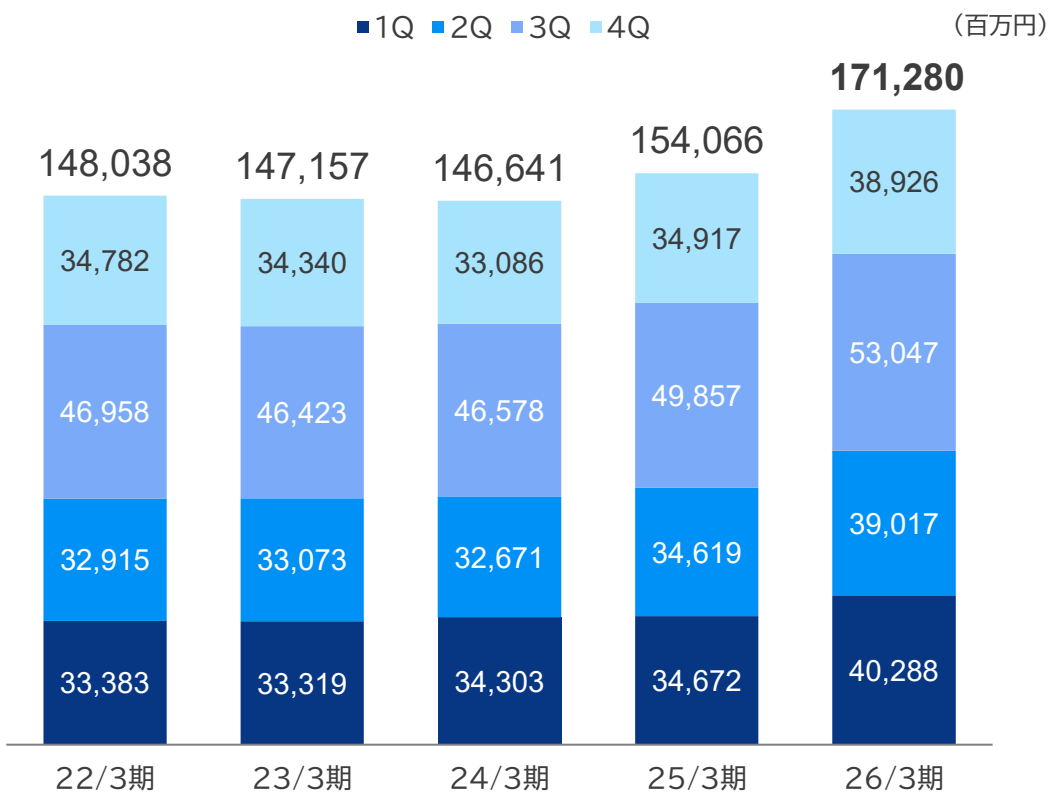
04.

Appendix

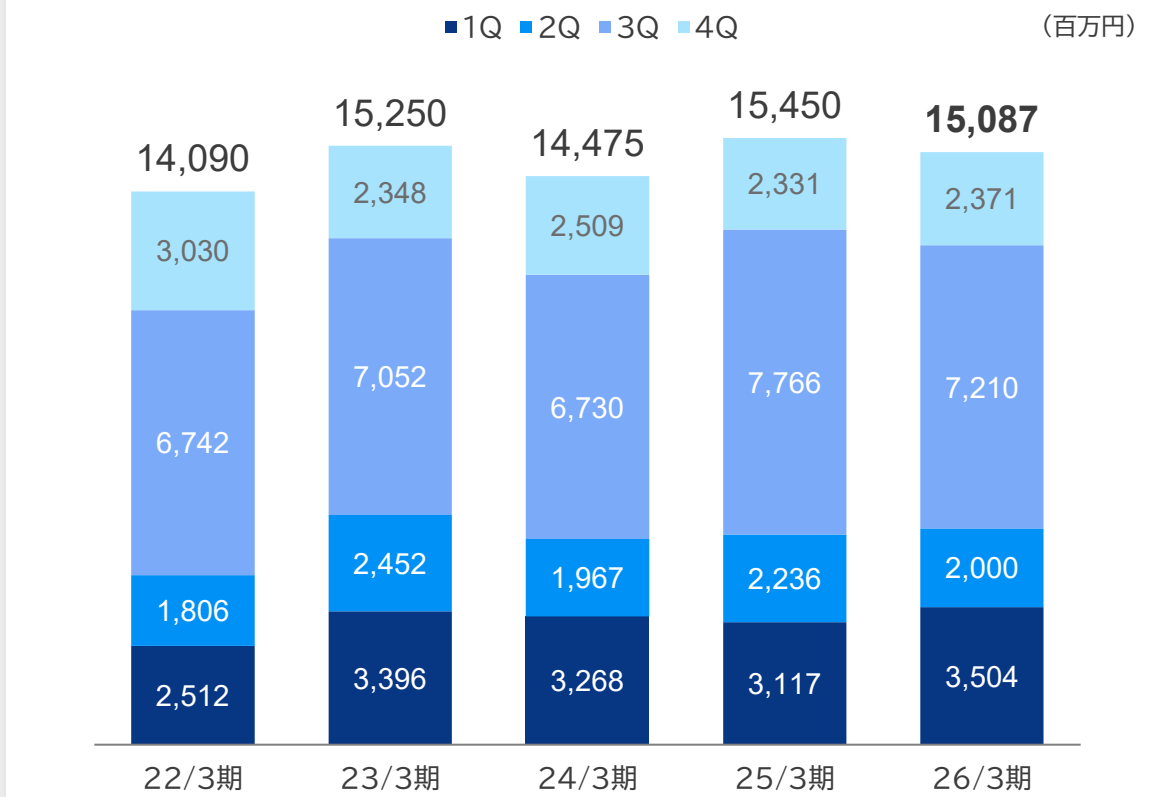
四半期業績推移

・四半期売上高と営業利益の推移

四半期売上高



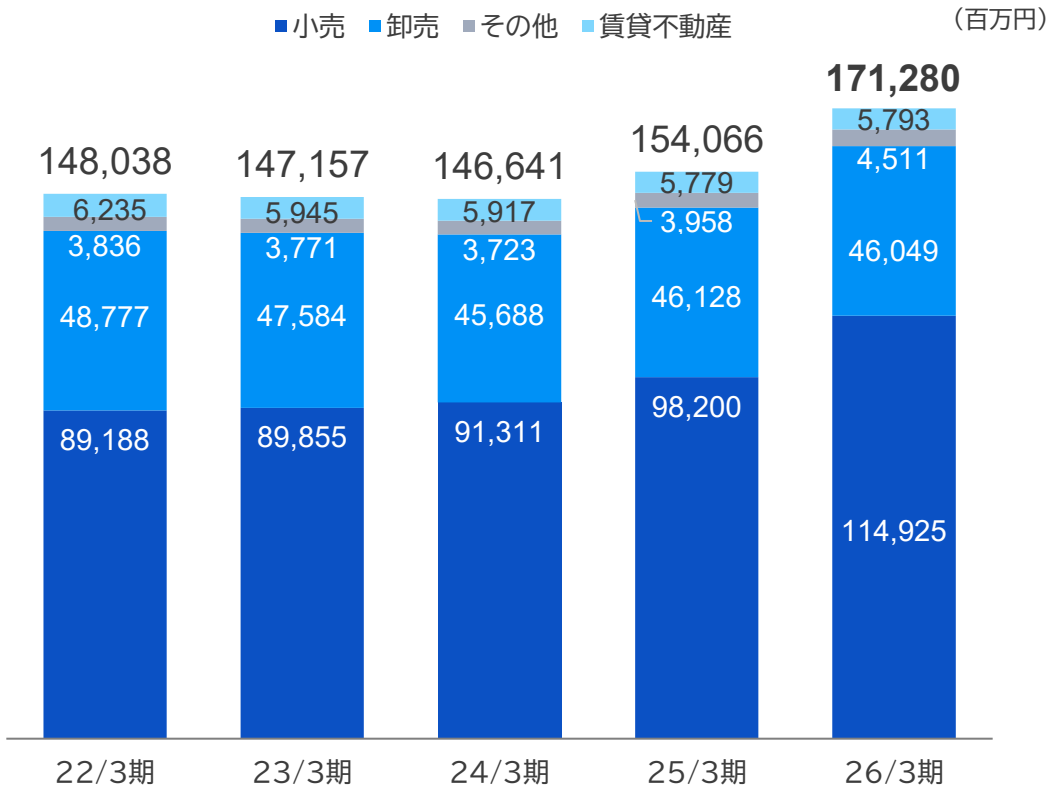
四半期営業利益



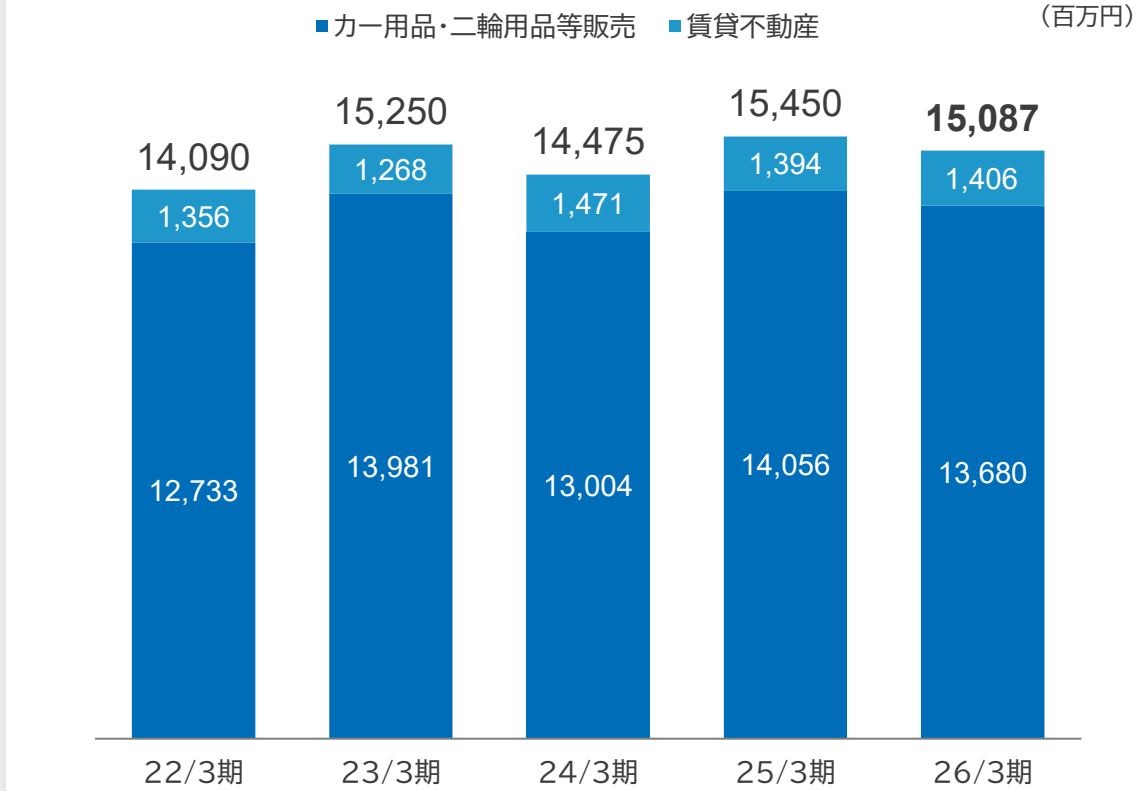
セグメント業績推移

・セグメント別の売上高と営業利益の推移

セグメント別売上高



セグメント別営業利益



イエローハット店舗数の推移

運営会社別	19/3期末	20/3期末	21/3期末	22/3期末	23/3期末	24/3期末	25/3期末	26/3期末
イエローハット（連結子会社運営店）	346	367	365	372	377	395	410	**426**
イエローハット（グループ加盟店）	382	371	375	363	362	345	341	**339**
運営会社別 合計	728	738	740	735	739	740	751	**765**
イエローハット	682	688	692	688	693	691	699	**709**
YH 格安タイヤ トレッド	46	50	48	47	46	49	52	**56**
イエローハット 店舗 国内合計	728	738	740	735	739	740	751	**765**
イエローハット 店舗 海外合計	4	3	0	0	0	0	0	**0**
イエローハット 店舗 国内外合計	732	741	740	735	739	740	751	**765**

©Yellow Hat Ltd.

イエローハットグループ 店舗数の推移

運営会社別	19/3期末	20/3期末	21/3期末	22/3期末	23/3期末	24/3期末	25/3期末	26/3期末
イエローハット 店舗 国内合計	728	738	740	735	739	740	751	**765**
イエローハット 店舗 海外合計	4	3	0	0	0	0	0	**0**
イエローハット 店舗 国内外合計	732	741	740	735	739	740	751	**765**
2りんかん 店舗 （FC含む）	56	56	57	59	59	62	63	**65**
バイク館 店舗 （カワサキ プラザ店含む）	47	52	55	60	63	70	75	**78**
ワイズロード 店舗							28	**28**
イエローハットグループ 国内店舗合計	831	846	852	854	861	872	917	**936**
イエローハットグループ 国内外総合計	835	849	852	854	861	872	917	**936**

イエローハットグループ　出退店実績＆計画

イエローハットグループ　出退店計画＆実績

			22/3期	23/3期	24/3期	25/3期	26/3期	27/3月期計画
イエローハットグループ店舗数	出店	イエローハット	7	14	12	14	20	**15**
		二輪事業	12	4	12	7	7	**7**
		合計	19	18	24	21	27	**22**
	退店	イエローハット	12	10	11	3	6	**1**
		二輪事業	5	1	2	1	2	**1**
		合計	17	11	13	4	8	**2**
	店舗数合計	イエローハット	735	739	740	751	765	**779**
		二輪事業	119	122	132	166(※)	171	**177**
		合計	854	861	872	917	936	**956**

※2025年1月にM&Aを行ったワイズロードを加えた店舗数

イエローハットグループ　2026年3月期の出退店実績

		2025年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026年 1月	2月	3月
出店	**27**	**1**	**2**	**1**	**3**		**1**	**3**	**3**	**1**	**4**	**6**	**2**
退店	**8**	**1**	**1**			**1**	**1**		**1**		**1**		**2**

「イエローハットのダイレクト型自動車保険 Powered by ドコモの自動車保険」取り扱いを開始（2026.3.13発表）

新たなカーライフ支援の一環として「イエローハットのダイレクト型自動車保険 Powered by ドコモの自動車保険」の取り扱いを開始。イエローハットグループでの案内に加え、24時間いつでもインターネットからお見積もり・お申込みが可能であり、お客さまがご自身に最適なお見積もりプランをスムーズに選択・加入いただける新しいサービスです。保険料のお支払いに「d払い®」が利用でき、保険料に応じてdポイントを最大3%進呈いたします

(1)お得な保険料	ダイレクト型保険だから保険料が安い
(2)見積もり・申し込みの簡単さ	いつでもどこでもスマホでお手続きが完結
(3)安心サポート	東京海上グループならではの安心の事故対応とサービス



カー用品や各種サービスの提供にとどまらず、安全・安心・快適なカーライフを支える幅広い価値提供を通じて、お客さまの期待に応えてまいります

【ご参考】パートナー企業である株式会社NTTドコモの取り組みは、(https://www.docomo.ne.jp/info/news_release/2026/03/13_00.html)をご確認ください

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ（2026.5.8発表）

当社は、2026年5月8日開催の取締役会において、以下のとおり、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします

2026年3月期　期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想 （2025年5月9日発表）	前期実績 （2025年3月期）
基準日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株当たりの配当金	33円	29円	65円(※)
配当金の総額	2,823百万円	ー	2,881百万円
効力発生日	2026年6月8日	ー	2025年5月30日
配当原資	利益剰余金	ー	利益剰余金

※2025 年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025 年3月期 については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

理由

・当社は、2026年3月期から2028年3月期までの3ヶ年を対象とする中期経営計画にて、「配当性向45%を目安、総還元性向を3年累計で100%以上」とする株主還元方針を掲げております。
・この方針に基づき、2026 年3月期末配当につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益が当初予想を上回る見込みとなったため、前回発表（2025 年5月9日）の期末配当予想を1株当たり4円増配し、33 円にすることといたしました。
・なお、前期の年間配当金実績100円（中間35円、期末65円）を株式分割後の基準に換算しますと実質50円となります。したがいまして、中間配当と合わせた年間の配当金（62 円）は、前期と比べて 12 円増となり、16 期連続の増配となります。

自己株式取得に係る事項の決定および自己株式消却に係る事項の決定に関するお知らせ（2026.5.8発表）

・経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行と株主還元策の一環として、自己株式の取得および取得する全株式の消却を行うもの

取得に係る事項の内容

(1)取得対象株式の種類	当社普通株式
(2)取得し得る株式の総数	6,000,000株（上限）［発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合：7.0%］
(3)株式の取得価額の総額	7,500,000,000円（上限）
(4)株式を取得する期間	2026年5月18日～2027年2月26日
(5)取得方法	東京証券取引所における市場買付け

消却に係る事項の内容

(1)消却する株式の種類	当社普通株式
(2)消却する株式の総数	上記により取得した全株式
(3)消却予定日	2027年3月23日

【ご参考】2026年3月31日時点の自己株式の保有状況：発行済株式総数（自己株式を除く）85,559,706株、自己株式数 461,686株

交通安全に対する取り組み

通学時に児童がかぶる“黄色い帽子”が社名の由来であるイエローハットでは、自動車社会に関わる立場として、交通安全への取り組みを行っております。「春の全国交通安全運動」及び「秋の全国交通安全運動」に合わせ、交通安全のキャンペーンを実施。
また2月22日「猫の日」には、“事故に遭いやすい猫でさえも安全に暮らせるクルマ社会”の実現を後押ししていきたいと考え「全国交通にゃん全運動」を実施しております。



全国交通安全運動応援キャンペーン	全国交通にゃん全キャンペーン	交通安全絵本
毎年、「春の全国交通安全運動」と「秋の全国交通安全運動」の期間に合わせて、ドライバーの皆さまに交通安全の意識を高めてもらうことを目的に実施しております	2月22日「猫の日」に合わせ、生まれ持った生態から事故に遭いやすい猫への啓発活動を2019年より毎年実施しております	イエローハットの社名の由来にもつながる「交通安全」を、ご来店いただいたお子様に分かりやすく啓発するため絵本にしました　全国のイエローハット各店舗のお客様休憩所に設置をしています　また、店頭にて販売もしております
		

イエローハットのサステナビリティ

車を安全に走らせるための品揃え・ピットメニュー、安全を確認できる仕組み、安全を維持する技術をそろえ、「イエローハット」と名づけた店舗は全国に広がりました。そして私たちの思いは、未来へ向かっています

子供たちが安心して暮らせる街、社会、環境をつくるための取り組みを進めています　まだ十分ではありませんが、一つ一つできることを広げ、続けていくことが私たちのサステナビリティの基本的な考え方です

サステナビリティ基本方針	ESG経営への取り組み	SDGsへの取り組み
		
サステナビリティ基本方針 イエローハットグループは、「関わる人すべての幸せ」を第一とする創業精神のもと掲げた企業理念並びに経営理念に基づき、「 安全で安心な、人とクルマにやさしい社会づくり」を目指し、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります		

■当社Webサイト（https://www.yellowhat.jp/corp/sustainability/）にて「サステナビリティに関する考え方及び取り組み」がご覧いただけます。



私たちが愛する車は、

明るい未来へ向かって走ってほしい

その思いで、子供たちの「黄色い通学帽子」を

社名にしました。

Yellow Hat Ltd.　1-4-6 Kitasenzoku,Ota-ku,Tokyo 145-0062 Japan
TEL:03-6778-1680 / FAX:03-6778-1700

Yellow Hat ©Yellow Hat Ltd.